

日刊 發行所 東京 常盤橋 常盤橋毎日印刷所



我夕日三十二月七

定部金 一圓二角
 一ヶ月 十圓
 三ヶ月 廿五圓
 半年 五拾圓
 一年 一〇〇圓
 廣告 一文字 一圓
 一週 五圓
 一月 十圓
 半年 五十圓
 一年 一〇〇圓
 印刷 一文字 一圓
 一週 五圓
 一月 十圓
 半年 五十圓
 一年 一〇〇圓

廿一日より
 あやめが池右太プロダクション特作
 市川右太衛門特作映畫
 安政 淨魂 十五卷
 盗聞録 生駒英子助演
 三笠歌子
 牧野プロダクション小室ス
 タジオ作
 松浦月枝・鳥羽惠美子助演
 都賀清司・兒島武彦助演
 新版 牡丹燈籠 十卷
 萩原新三郎の一人二役
 下僕 孝助
 女性の市川右太衛門大熱演
 憧れ 市川右太衛門大熱演
 マキノスタジオ作
 マキノ省三指揮
 大谷友三郎 獨創劇
 新選組 餘聞
 清川八郎の死
 市川小文治・松浦月枝
 杉狂児・東郷久義助演
 大帝國キネマ 菅屋作品
 杉村千恵子 妙技を表す
 娘でかした五巻
 小島洋々・藤間林太郎助演
 マキノ映畫 有聲座

肉豚 土曜日曜
 割引提供
 夏期の保健上榮養あ
 る新鮮なる豚肉を召
 上れ
 豚肉割引値段
 ロース百斤ニ付金六十錢
 上肉同 金五十錢
 並肉同 金四十錢
 平町土橋通り電話三四四
 大塚肉店
 大塚肉店
 平劇場前 電話六六七
 大塚亭肉店
 卸賣特に御相談いたします

好問 間自動車運轉開始
 七月二十二日より(毎日午前七時より)
 停留所 平町古鍛冶町天理教會前
 同 好問村權現堂(元山入口)
 貸切御申込の際は電話八番に御越願します
 平町一丁目(谷口通)
 三井自動車營業所

聰明な婦人の自衛
 今妊娠しては母体に
 障るこいふ方に...
 花柳病の感染の
 豫防に
 東都人のヒメリン
 をおすゝめす、本品は
 推奨せる花柳病の豫防完全殺菌
 菌薬コシケ良薬として最高劑なり、用法簡單一丸
 を腔内に入るれば直ちに溶解し強力なる殺菌作用
 を起し洗滌の必要なく効果確實、久しく使用する
 も絶対無害なり。 定價金五十錢 金一圓
 特約店 平町田町
 藥劑士 宇佐美藥局
 電話五五一番

東京の二越來る
 平町南町元郡會議事堂に於て
 七月二十六日、二十七日二日間(午後五時半より)
 毎々格別の御引立を辱し有難く御禮申上げます。今般吳服太物
 雜貨類を豊富に取揃へ
 陳列販賣致します。何
 卒御來觀の程願上ます
 三越吳服店

政界漫談
 政界通人
 (一)
 卑怯なタクテックス。民
 政黨が時代精神を加味した
 如く發表したカムフラージ
 の宣言は、政治知識の乏い
 大衆に向つて好餌で釣らん
 とする卑怯なタクテックスで
 あると評されてゐる斯く評
 する國民の政治的向上を喜
 ぶと共に普選を前にして斯
 く迄新味ありと聲明しなけ
 ればならぬ民政黨の焦慮は
 熾然の至りだ。然しこれは
 名實相伴ふ國民を基調とし
 た政治を時代が要求する一

外科 専門

入院應需
 上田外科醫院
 平町南町
 電話一二九番

つての現れと見て民政黨の肩
 を持つて置こう民政黨は時
 代と編輯者に感謝して時代
 の要求に目醒むべきである
 ▲世界の二大相撲 イギリス
 スはロシアに對して國交を
 斷絶した。英國の今の内閣
 は保守黨であるだけに赤い
 ロンヤとはもとくく相容れ
 べき道理はない。火と水の
 相違である。片や世界一の
 資本國、片や世界一の社會
 主義國。此老獅と赤熊の大
 相撲こそ天下の見物である
 支那では東西ならぬ南北の
 相撲が初まつて居る。南は
 三民主義、北は四民主義、各
 國が黒い服や青い目を見張
 つて行司役の様な真似をし

一册の代金で
 御希望通りな
 五册の雑誌が
 自由に讀める
 川崎巡 回文庫
 (申込次第規則書進呈)
 電話六三〇番

第五拾營業報告

參期純益金	壹萬貳千七
一當期純益金	八拾九圓
之レヲ處分スルコト	壹千五百圓
法定準備金	九百圓
賞與金	八千參百拾六
配當金	八千參百拾六
圓(年七分の割)	貳千五百圓
後期繰越金	八拾九圓
八拾九圓	五、〇〇〇〇〇
拂込未済資	八五、一七、三〇〇
本金	二九三、二九〇
諸貸付金	六、六一、〇〇〇
他店へ貸	二九〇、八五〇
有價證券	二、九〇、七〇〇
營業用什器	一、〇〇〇
所有不動産	一、〇〇〇
假出金	五、五三、二〇〇
現金及預金	九、七五、二四七〇
計	九、七五、二四七〇
負債之部	
資本金	三〇〇、〇〇〇
諸準備金	三、九〇〇、〇〇〇
諸預金	三〇〇、八五〇
他店ヨリ借	一八、九〇〇
借入金	二七、六三二、三〇〇
コールマネー	三、五〇〇
未拂配當金	二、四六、六五
未拂利息未	
經過割引料	三三、七〇
第二種所得稅	三、七七、八九〇
及資本利子稅	九、九七、五三、四七五
當期純益金	九、九七、五三、四七五
右之通りニ候也	
昭和二年七月	
株式會社 磐城實業銀行	
取締役 馬目 太平	
専任 鈴木辰三郎	

暑さに負けぬぞ 水には溺る 夏の日こ 子供たち

親達は御注意!

暑さが増して子供等は海へ川へと突進する、従つて間違ひも多く溺死者が續出する、此際子を持つ親は餘程の注意を要すべきであらう

昨日も 午前八時半

頃石城郡好間村大字下好間字叶田清五郎の庶子鈴木保(三)は家族が田の草取りに行つた後で姉マツエ(九)に連れられ江筋の土堤にゴザ

近年にない鯉豊漁で 不漁の疲れを取返す

一隻の漁獲既に一萬五千圓

本縣沿海の鯉漁は天候關係で二三日来薄漁ではあるが初漁以來近年稀なる豊漁で江名濱澤辰之助氏所有の榮福丸の如き既に一萬五千圓の漁獲に達し次いで同町太清左衛門氏所有大成丸も一萬二千圓の漁獲をあげて昨年同期頃と比較すれば倍以上上つてゐる

社宅に課税 坑夫長屋を除く

坑夫長屋及社宅に對する不當課税に關し石城の五大炭礦を代表し青沼警炭吉田入山兩社事務部長が過般出福半井内務部長及び稅務當局と會見懇談したる旨既報の如く縣當局でも夫々考慮中であるが右に關して決定權を有する内務省は礦山の納屋及び社宅は直接礦業用の工作物として家屋税を免除するも礦山

一航海 三千圓の漁獲は散て珍しくない、此

職員は社宅は大体に於て直接礦業用の工作物と認める譯には行かない普通一般の住宅と同様課税物件と認むべきである

遊興費の出所が 怪しいと知らるる

出獄したばかりで 毎日詐欺や窃盜を働く

石城郡警備村大字西郷字寺下生れ住所不定無職井出竹次(三)は昨年五月中窃盜罪に依り平區裁判所に於て徵役十ヶ月に處され本年三月七日出獄せる者であるが其後一定の職業もなく諸方を徘徊し湯本町飲食店大黒屋等に於て金銭を湯水の如く消費し居る爲め金の出所に就いて其筋が不審を抱き捜査の結果左記の犯罪が發覺平署に於て取調中

四倉町に

街燈を建設 浴客の便を圖る

石城郡四倉町ではそろそろ海水浴客が入り込んで來たが町内が兎に角暗いため同町に於て街燈の建設を圖る



家庭庭欄

スターキユー カンバー

材料一胡瓜(太いもの四本)牛豚の挽肉(四十匁)玉葱(少々)玉子(半個)馬鈴薯(二個)ナツメググバセリ及び調味品(少々)

調味品(少々) 調料法一胡瓜は實り口の方から切り落し中を繰り抜いて沸湯に入れ鹽茹として軟かになつたら目尻にとつて水を切つて置き挽肉は搗鉢に入れて充分搗り潰し玉葱の微塵切(大匙二本)パン粉(大匙一杯)鹽胡椒少量バター(小匙半分)玉子の黄味(二個分)ナツメグの卸したものを(小サジ一杯)を加へて順次に搗りませ用意の胡瓜の穴に入れて軽い天火にかける七八分間で焼けるから取り出して適宜に切り一本づつを盛つてポテトフライを付け合せトマトソースをかけバセリの葉をつけて出す

夏休中の児童を 善導する新計畫

夏井村の各宗寺院が試みる

面白い夏期學校施設

受験科、公民科を設けて兒

石城郡夏井村如來寺の鈴木積善師發起となり安養院、安祥院、東福院など各宗寺院聯合華光會なる教化團體を組織しこれが主催となり夏井夏期學校を設け村の小學児童のやゝもすればなまけがちな暑休間に宗教々育をしようと、夏井小學校や同村出身の大學専門校の學生連と連絡をとり二年生以下の児童にはお伽の會を催し三年生以上には温習科

軌道車の屋根に 大アグラで賭博

魚行商三人男

ラをかき現金賭博の賭博を爲

し居たる際江名町方面へ出張中の柴崎刑事に發見逮捕

飯野村の會合 石城

郡飯野村にては廿三日午後

水不足とは 何を云ふ

夫れは嘘だぞ 香野課長語る

昨日の警報に「擴張工事も終らぬ内に水不足、平常町當局大狼狽して水使用制限の大宣傳」と題した記事は内容に誤謬多きを以つて少々説明の必要があると思ふ、

即ち昨年 來實施した

工事は當初の二萬五千人

町有志は四倉電氣會社と交渉し四倉驛から海氣館まで約八十本の鐵柱に街燈を點することになり工事に着手したが一本の明るさは二百燭光で完成の上は全然變つた四倉町となるであらう

乗合運轉開始

平好間間を
平町四丁目三井富吉氏は今年平好間間の自動車運轉を開始した平町停留所古鍛冶町天理教會前好間停留所は好間村權現堂であつて貸切申込は電話八番へた知らせ戴き度い

耳の兎

土の釣鐘を發掘釣鐘といふものは高いところにあるものと思ひは土の中にもあると見える岩手縣下閉伊郡船越小學校を新築するため土工事中地下から高さ三尺直徑一尺五寸位の土で作つた釣鐘を二個發掘した、これは今から一千年前のもので模様もハツキリ判り小學校で保管してゐるが土器の釣鐘はドウして撞くのだらうかと同地學界の問題となつてゐる

個分)ナツメグの卸したものを(小サジ一杯)を加へて順次に搗りませ用意の胡瓜の穴に入れて軽い天火にかける七八分間で焼けるから取り出して適宜に切り一本づつを盛つてポテトフライを付け合せトマトソースをかけバセリの葉をつけて出す

平均一日の使用水量

量ではない、最大使用日の配水量なのである、最高一日の給水し得る水量は一萬七千石であるから未だ相當の餘裕がある爲め水使用制限の大宣傳をするなどの事はない(香野平水道課長の談)